



★愛知集会

「申し込み」始まっています!★

さて、今年6月9日(金)から3日間、愛知県東海市日本福祉大学東海キャンパスで行われます「愛知集会」の申し込みが始まっております。

楽しく&参加した翌日からポテンシャルの上がる充実企画が着々と決まり、みなさまに素敵なひと時を過ごして頂けるよう、実行委員一同準備を進めています。現在3月末日時点で、71名のお申込みを頂いております。これからまだまだ、たくさんの方のご参加をお待ちしております!

お申込み方法は、全国保育問題研究協議会ホームページよりお申込み頂くことができます。ホームページのトップページから、愛知集会お申込みページへと移動できますので、ぜひみなさまのお申込みをお待ちしております。

また、スマートフォンから簡単にお申込み頂けるよう、QRコードを作成いたしました。下記のQRコードをスマートフォンで読み

取って頂くと、簡単に申し込みページに移動可能です。第一次締切は4月28日(金)、最終締切は5月19日(金)です。

お待ちしております!



424名のご参加ありがとうございました!

参加者の感想

◎ 西川先生のお話は、保育の中で大切にしたいことがいっぱい詰まっていて、いつも納得させられます。子どもの大好きなことを探り夢中になっていることに寄り添える保育士はどの年齢でもいえることだなあと実感しています。かみつきカードの話では、カードを書くことが目的でなく保育を客観的に見直すことの大切さを学びました。保育士は日々子どもたちを思い、働きかけを考え、懸命になるほど客観的に見えなくなります。よりよい保育を目指し色々な視点をもっていきたい。

◎ かみつきがなかなか減らず悩んでいたのが興味深く聞きました。ことばが出るようになったのに、なぜかかみつきが減らないんだらうと思っていましたが、ことばで伝えても受け止めてもらえない時にかみつきが起きているんだと今思いました。

◎ 他県の保育環境や保育者、保護者の声を聞き、“あずけられただけよかった”、“子どもの声が大きくても高架下から騒音にならない”と思い、それが自然となっていくことの怖さと日本の子どもに対する軽視した考えに憤りを感じました。しかし平松先生の講演を聞いて、私たちが守りたい保育が明確化され、これまで培われてきた保育の歴史から変わりゆく保育制度がとても分かりやすく知ることができました。

保問研15年ぶりの愛知集会にさきがけて、2月12日にプリ集会在愛知県東海市の日本福祉大学東海キャンパスで行われました。

愛知・岐阜・三重の東海三県だけでなく、東京、大阪、長野から保育士、保育学生などが集まり学び合いました。総参加者数424名参加者でいっぱいになったオープニング会場に、まず登場したのは岐阜県郡上市の「郡上踊り」、浴衣を着て明るい掛け声で踊る姿に会場は一気に華やきました。その次は、合唱曲「命どう宝(ぬちどうたから)」を愛知の実行委員で歌いました。その歌詞、歌声に会場の参加者から覚えたいと声も上がっていました。この郡上踊り、合唱も6月の集会でみなさんと踊り歌いましょう!

午前は西川由紀子さん、平松知子さんの講演、午後からは7つの講座や分科会、ワークショップがおこなわれました。憲法と平和、保育実践、絵本、踊りとあそび、人形作りと参加者は多様な学びを体験することができたのではないのでしょうか。実行委員一同、本集会に向けて弾みをつくることができました。

プリ集会大成功!

愛知集会 ★特別講座のご紹介★

ヨーロッパの保育から学ぶ -スウェーデン・フィンランド・北イタリア- 講師：山本理絵（愛知県立大学）

スウェーデン、フィンランドでは 2000 年前後から、就学 1 年前の教育は無償とされ教育省管轄となり、幼児期及び就学 1 年前のカリキュラムガイドラインがつけられ保育・教育の質の向上が意識されています。また、スウェーデンでは、イタリアのレッジョ・エミリア・アプローチを取り入れ、子どもの視点を尊重した保育・教育を推進しています。日本では、幼稚園教育要領・保育所保育指針の改訂が予定

されていますが、大事なことは何でしょうか？ 今回、日本の保育の実践と理論に活かす視座で、ヨーロッパの三つの国の幼児保育施設 実地調査の結果から、スライド写真を使用してお話しします。外国の保育を真似するのではなく、その考え方からどう学び、どう活かすかを一緒に考えてみましょう。

熱中する造形あそびづくり -希望をかなえるアートのレパートリーを増やそう

今回は、広島、大阪、京都、東京、愛知の五つの保問研美術部会に担当していただき、美術ワークショップを開くことになりました。

広島保問研：「藁を縛う」をテーマにしめ縄飾りを作ります。大阪保問研：紙を使っての手づくりおもちゃ(封筒人形・くるくる絵本・牛乳パックを使ってパズル)を紹介します。

京都保問研：風船とトランスパレントペーパーを使った素敵なランタンをつくります。

東京保問研：簡単につくって遊べる手づくりおもちゃづくりです。

愛知保問研：日本どろだんご科学協会 (ANDS) の協力を得て、ひかるどろだんごづくり。普通の土から 1 時間程度で鏡のように映る「ピカピカどろだんご」ができます。

貧困と保育 -いま子どもの貧困に対峙する保育実践の役割と可能性

コーディネーター：吉葉 研司（名古屋学芸大学）
企画協力：名古屋市職員労働組合

これまで保育問題研究会の全国大会の特別講座では、「子どもの貧困」の実態を共有してきました、今回の特別講座では、これまでの実績をもとに、①子どもの貧困が深刻になる中で保育所が抱える実態をもとに、②他の機関がどのような役割を担いどのような連携が可能なのか、③他の機関は保育所に対してどのような役割を期待しているのかを児童相談所、福祉事務所、発達支援センター・保健所の関係者を迎えシンポジウムを行うことにしました。解決方法を明らかにするというよりも、保育所が子育ての貧困によって抱える「保育の困難」を共有しながら、「他機関との連携」の可能性と、「保育所の役割」を未来志向で考えることが目的です。短い時間ながらも質疑応答の時間もあります。同じ悩みを抱える全国の保育者と交流・共有する講座になればと考えています。

歌って、踊って、つながろう！

-保育のうたごえワークショップ-
講師：保母理英子（ひまわり保育園）
愛知保育のうたごえの仲間たち

保育の現場に息づくうたや手遊び・うた遊びを大紹介！
うたのある保育は楽しい！

こんにちは、愛知保育のうたごえの仲間たちです！このメンバーはみんな歌が大好きな人ばかり、でもふとこんなことを考えました。私たちの保育にうたは欠かせません。でも、それはなぜ？一つのうたを歌いながら、一つのうたで遊びながら、一人よりも二人、二人よりもみんなでその答えを一緒に考えてみませんか？



名古屋名物 なごやん

名古屋土産の定番といえば「なごやん」！

カステラ風の生地には黄味あんを包んだ焼菓子です。

焼き皮は香ばしくしっとり、白餡はホクホクで

柔らかく、誰にも親しまれる素朴な味わいです。

お茶との相性が抜群です☆

駅のお土産売り場に売っているのでお土産だけでなく、帰りのおやつとしてぜひ食べてみてください！

名古屋駅キヨスク売店・中部国際空港売店・

スーパー一部量販店にて販売